

北海道内 新型コロナウイルス

2例目の感染確認 男性は重症

- 手洗い
- うがい
- マスク

2020年02月14日 22時25分

道内に住む50代の男性が新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。道内の感染確認は2例目で男性は症状が重く、集中治療室で治療を受けているということです。

男性は先月31日に発熱やせき、けん怠感を訴えて医療機関を受診したところ肺炎の症状が見られ、道内の衛生研究所で検査した結果、14日に新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

男性の症状は重く、呼吸状態が改善せず集中治療室で治療を受けているということです。

男性は感染が確認されるまで3か所の医療機関を受診していて、海外への渡航歴はないと話しているということです。

道は14日夜に対策本部会議を開き、関係機関が連携して拡大防止に万全を期すことを確認しました。

道は「厚生労働省と協議した結果」として、男性の住む地域や受診した医療機関の場所を明らかにしていません。

【感染確認までの経過は】

道によりますと、男性は先月31日に発熱やせき、それにけん怠感の症状を訴え、今月3日と4日に道内の同じ医療機関を受診しました。

この時レントゲンで肺炎の症状が確認されたため、別の医療機関を紹介され、この施設で抗菌薬による治療を始めたということです。

しかし、それでも症状が改善しないことからさらに別の医療機関に入院することになり、詳しく調べた結果、両方の肺に肺炎の症状が認められました。

男性の症状は12日になっても改善せず、集中治療室で治療を受けることになり、14日に新型コロナウイルスの検査で感染が確認されたということです。